



会員
ニュース

ゆんたく

発行所

社団法人沖縄市シルバー人材センター
〒904-2155 沖縄市美原3丁目1番1号
電話番号 (098) 929-1361
http://www.okinawasisi.com
10月末日現在の会員数739人
(男性427人・女性312人)



第一回「ゆんたくフェア」開催！

秋晴れに2000人が来場賑わう！

(社) 沖縄市シルバー人材センター主催の第1回「ゆんたくフェア」が10月23日(土)、沖縄市農民研修センターで開催されました。前日までの雨雲が一転消え、秋晴れの都市内外から2000人を越すお客様が来場、農民ふれあい広場や会館ホール・ステージは子供からお年寄りで大賑わい、正に「交流の場」となりました。



「ゆんたくフェア」実行委員長
(社) 沖縄市シルバー人材センター
理事長 嘉陽 榮憲
(挨拶要旨別掲)

沖縄市副市長 島袋 芳敬様
「健康を誇りながら、仲間作りに励み高齢者のあらゆる活動拠点として、地域に貢献している人材センターを今後もサポートしていきたい」

沖縄市議会議員 仲宗根 弘様
「退職された人材の知識を活かし、ライフサイクルに合わせた社会活動に対し、敬意を表したい。又、地域の環境保全に向け、共に連携して力を入れていきたい」

(社) 沖縄県シルバー人材センター
連合会長 名嘉元 甚勝様
「今後ますます高齢化が進む中で、これらの方々の豊富な知識や経験を活かしながら、地域密着化が求められている。地域とのふれあいを重視した県内初めてのフェア開催に心から期待しています」

嘉陽理事長 挨拶要旨
「ゆんたくフェア」開催の趣旨は、シルバー人材センターで取り組んでいる事業の紹介を始め、子供からお年寄りまで楽しく交流できる場を創出することでした。

会員自ら計画・運営に当たると共に、100名を越す会員が役割を分担、今日まで準備をして参りました。この経験は今後のセンター運営に大きな力になる事と確信しています。高齢者が長年に亘って培ってきた経験・能力を活かし、就業や社会参加を通しての生きがい作りと、地域に貢献するセンターの事業は今後ますます重要となって参ります。

本日の「ゆんたくフェア」を契機に行政、各種団体、市民の皆様との連携を更に強化し、地域社会に根ざした地域活性化に貢献するというセンターの役割を果し、市民の皆様から更に信頼されるセンターを目指します」



シルバー人材センターの理念

- 自主 自分のものとして考え
- 共働 一緒になって働き
- 自立 自分たちの力で育てる
- 共助 お互いに助け合う

間取組み総集編



来賓の方々によるテープカットで幕開け



結構なお手前で!



松本こども会によるエイサー演舞



コザ小学校の児童によるエイサー



草花づくり体験コーナー



美里中学校吹奏楽部による演奏



オバーが汗をふきふき
お手玉作り



選手宣誓は宮里 ケイ子さん



東松本山岳太鼓の皆さん!



仲本 美佐子さん
のフラダンス

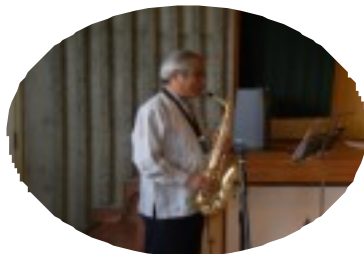


可愛い児童が押し花作りに挑戦!



センター老人クラブ
「さわやか会」による健康ダンス

高宮城 實さんライブ演奏



倉浜衛生施設
組合就業グループ
による民謡演奏



三線同好会の皆さん!



太圭 流藤の会
島袋 正子琉舞道場の皆さん

普及啓発促進月



作品誕生の由来を話す仲村画伯

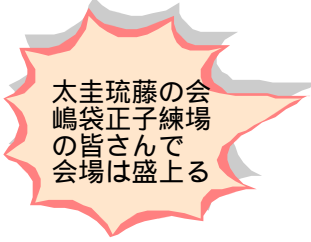


仲村 兼明氏の
プロフィールを
紹介する嘉陽理事長

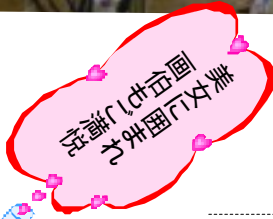
「仲村兼明 現代水墨画展」開催に先立ち、去る10月12日(火)10時半から会場となる「ゆんたくまちや」前でセレモニーが行われました。



「仲村兼明 現代水墨画展」
セレモニーで幕開け



大圭琉藤の会
嶋袋正子練場
の皆さんで
会場は盛上る



芸術の国
さあ開けよう



毎年恒例の「中央パークアベニュー」通りの清掃ボランティアには154人の会員が参加しました

「ゆんたくまちや」周辺
清掃ボランティア



清掃ボランティアには10人の会員が4軒のお宅で実施、大変喜ばれました。

一人暮らしの高齢者宅清掃ボランティア
福祉家事班



パソコン教室
受講生の作品展

すばらしい
作品がいっぱい!

S.P 講習修了者による
衣服リフォーム展示会



こんなことも
できるんだ?

第8回 理事会開催

【上期契約金額】前年比26%増！

去る10月18日(月)、シルバーワークプラザ会議室に於いて、第8回理事会が開催されました。

報告事項では、22年度9月の事業実績と一般経過報告及び、防火・安全対策等普及啓発事業報告が行われた。事業実績では就業実人員が前月比で約6%、配分金が同10%の伸びとなった。

(上半期の主な事業実績は別表の通り) 住宅用火災警報器設置調査事業実績では、地区により多少のバラつきはあるものの、全体としては、順調に滑り出しました。

議題では、

第1号議案「正会員の承認」

では、10月新入会員6人(女性1人・男性5人)が承認され、

(別表)

平成22年4～9月事業実績

契約金額

平成22年度	176,883 千円
平成21年度	139,624 千円
増減	37,259 千円
前年比	126.7 %

会員数

平成22年9月末	733 人	男 422人 女 311人
平成21年9月末	671 人	男 377人 女 294人
増減	62 人	男 45人 女 17人
前年比	109.2 %	男 112% 女 106%

その結果10月18日現在の会員数は、739人(女性312人・男性427人)となった。

第2号議案「『ゆんたくフェア』実施本部の設置について」承認され、最後に当日の日程が確認された。

おめでとうございます！

徳永軍一理事に

《瑞宝双光章》



徳永軍一理事

理事を代表して玉城テル子さんから“コチョウラン”の鉢が贈られました

「危険業務従事者叙勲」 “理事の徳永軍一さんが、瑞宝双光章受賞”のニュースに全理事から祝福を受けました。

地区活動

美里中校地区

「北部施設めぐり」の旅

美里中校地区(地区長・儀間泰夫)では、去る10月19日(火)、「北部施設めぐり」バスツアーを実施しました。

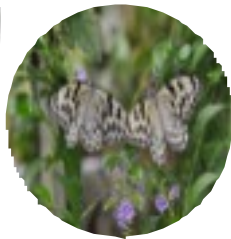
小雨の降る中、会員39人は午前9時に沖縄市農民研修センターを出発 一路やんばるへ。

最初の見学は「沖縄やんばる海水揚水発電所」です。この施設は海水を貯水できる広さが、東京ドームがすっぽり収まる広さを有し、その落差が136メートルあり、約1万世帯に電気を供給しているそうです。

お勉強の後は、トロピカル王国フルーツランドでの琉球料理バイキングで舌鼓です。食後は蝶園・鳥園・熱帯水果園森林でそれぞれ自由な時間を三々五々過ごしました。



出発～一路やんばるへ



「オオゴマダラ」



「海水揚水発電」のお勉強？

森林内をお散歩



琉球料理ランチバイキング食べ放題にご満悦



「駐車場整理業務講習会」

「マナー講習会開催」のお知らせ

管理群班（班長・嘉川宗義）では駐車場整理業務においてのサービスとマナーの向上を目指して、今年度第2回目の講習会を開催します。

管理群班での就業を希望する会員さんは、ぜひこの機会にご参加ください。

記

日時 11月16日（火）・18日（木）

（いずれか一日受講）

午後3時～5時

場所 シルバーワークプラザ大会議室

対象者 管理群班登録会員（必須）

及び管理群班就業希望者

講師 東洋ワークセキュリティ（株）

沖縄中部営業所

業務 幸地 護氏

連絡先 事務局 929 1361



前回開催の講習会風景



「わったく」三線同好会

「古典・民謡」で毎週楽しく！

今月は、平成20年11月に結成された「三線同好会」（会長・池原豊光）を紹介します。

津波清次郎さんと現会長が中心に立ちあげ、そのお二人が講師となり指導に当たっています。

取材にお邪魔した時は、「かぎやで風節」

「ごゑん節」「揚作田節」を、三線とお箏で素晴らしい音色を奏でてくれました。

毎週火曜日午後7時から楽しいひと時を19人の仲間と過ごしています。興味をお持ちの方は、ぜひ一度見学をお勧めします。



お箏を奏でる
新城 正子さん



津波 清次郎さん
池原 豊光さん



「沖縄市福祉まつり」開催

去る10月2日（土）・3日（日）、第27回「沖縄市福祉まつり」が、澄み切った青空のもと、美里公園で開催されました。広い会場内は、50を越すテントが所狭しと立ち並び、幟がはためき、遊戯広場やステージは大変な賑わいを見せていました。

当センターからは手工芸同好会（会長・伊波かをる）が、リフォーム衣服・カバン・小物の展示販売で参加したのをはじめ、バナナケーキ・ふりかけ販売、センター事業のPRパネル、シルバー会員募集等のコーナーを設け、人気を呼んでいました。



安全就業委員会

一人ひとりの意識向上で事故撲滅を！

今年度発生の全事故例を毎月掲載しています。一人ひとり危機意識を高めて頂きたい。

実例3

* 事故内容：刈り取った草が顔にあたり、帯状疱疹がでる。

* 発生日時：平成22年6月22日（火）

午前11時頃

* 発生場所：中城湾港新港地区

* 事故状況：中城湾港建設事務所より業務を受託し、当センター会員12名にて草刈作業中、刈り取った草が会員の顔（左上目瞼部分）にあたり発疹が出現、左顔面に広がって、帯状疱疹が出たため、医療法人 恵哲会 中部眼科にて診察を受けた。2週間の自宅安静を余儀なくされ、7月6日ようやく就業可の診断が下った。

* 安全対策：就業中は、ヘルメット・ゴーグル・手袋等を常に着用し、刈り取った草が直接体に触れないようにする。

まだ若いその気持ちが事故を呼ぶ！

越来・宮里中校地区 徳永 軍一

「スズメバチの巣」駆除

10月1日（金）、「馬場都市緑地」で当センターの会員が草刈作業中、「スズメバチ」の巣を発見、公園事務所職員が駆けつけ駆除しました。

地上5メートルの枝に直径50cmの巣の下は遊歩道になっており、処置が遅ければ大変危険でした。

スズメバチによる刺傷被害が幾度も報道され、社会の関心を集めています。ハチ刺されるによる死者は毎年30～40人にのぼっており、熊や毒蛇による死者の数をゆうに上回っています。

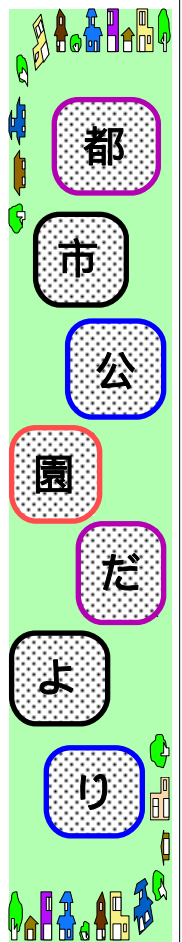
刺されないための注意

スズメバチ類は巣の防衛行動をもつため、巣から10メートル以内に近づくと警戒行動をとります。接近者の周囲を飛び回ります。その時点で静かにその場を離れることで大事に至らないケースが多い。ハチの接近におどろいて声高に騒いだり、はたき落そうとしたりするとハチが興奮して大変危険です。間違っても巣



気絶中のオオスズメバチ

点で静かにその場を離れることで大事に至らないケースが多い。ハチの接近におどろいて声高に騒いだり、はたき落そうとしたりするとハチが興奮して大変危険です。間違っても巣



に近寄らない事です。

次の段階としてスズメバチは左右の大顎を噛み合わせて打ち鳴らし、「カチカチ」という警戒音を出し威嚇してくる。これは最後の警告の段階であり、それでもその場から立ち去らないと、仲間を呼び寄せて集団での攻撃が始まります。10月～11月が最も危険な時期です。

もしも刺されたら！

応急処置としては、傷口をつまんだり吸引器を用いる方法で毒液を体内から外に出す。この際、口で毒液を吸い出してはいけません。更に傷口を流水ですすぐことです。（患部の冷却と毒液の排出のため）

アンモニアを塗っても全く効果がないそうです。そして早急に医師の処方を受けてください。



高さ5メートルでの作業



直径50cmの「蜂の巣」

テーマは「私のセカンドライフプラン」

（社）沖縄県シルバー人材センターが、沖縄労働局委託事業「平成22年度シニア就業支援プログラム（SSP）」の一環として行なっている就業支援講座が、去る9月30日（木）、浦添市社会福祉センターで開催されました。

「私のセカンドライフプラン」がテーマで、講師には事業経営者から介護の現場へ、ヘルパー2級、介護福祉士、介護支援専門員の資格を持ち、様々な困難を乗り越え、地域に貢献している当センターの伊波徹理事が担当しました。（写真）



講演の内容は、「60歳という高齢の壁を乗り越える自身の戦いから、見事現在を生き抜いている様」をユーモアたっぷりで話してくれました。

シルバー人材センターは60歳以上で健康な方であれば、どなたでも入会できます。

最近の入会動機は経済的理由がトップを占めています。今回の伊波氏の講演はそんな方々に大きな勇気を与えたようです。

参加した方々の感想の一部を紹介します。・久しぶりにやる気のある方のお話を聞くことができ、嬉しく思いました。（59歳）

連合主催『就業支援講座』で伊波徹理事が講演

女性）

働く意欲が幾つになっても大切だということを感じました。（55歳男性）

・自身の経験を踏まえてのユーモアのある内容とても良かったです。年齢相応の働き方社会参加の在り方があると話す話を話されていましたが、第二の人生をどう生きるかをしっかり検討して、新たな道を切り開いて参ります。（60才女性）

・還暦を過ぎてから、介護士の免許取得に挑戦された講師のやる気に感動しました。年をあまり考えず、何かに向かって進んでいく気持ちをもち続けたい。（63歳男性）

刈払機取扱講習会のお知らせ

「技術・技能の向上を目的に」

開催日・平成22年11月24日（水）

午前9時～12時

場所・シルバーワークプラザ

大会議室

草刈実施場所 倉敷ダム（予定）

参加者が少ない場合には、翌月合同開催になります。

電話での受付は出来ません。

11月の予定

- 10日（水） 午前10時 新入会員説明会
- 15日（月） 午前10時 理事会
- 16日（火）・18日（木） 午後3時 駐車場整理業務講習会
- 24日（水） 午前9時 刈払機取扱講習会

10月の新入会員紹介

10月は、女性1人・男性5人合計6人の方が新会員として入会致しました。各地区の皆さんよろしく。

- 國吉 とみ子（美里中校地区）
- 平田 嗣憲（美里中校地区）
- 比嘉 操（美里中校地区）
- 渡辺 政人（越来・宮里中校地区）
- 金城 孝志（美東・東中校地区）
- 金城 弘（山内中校地区）

事務局だより

「振り込め詐欺」
「巧妙な手口にご注意！」

高齢者が被害に遭うオレオレ詐欺、若者が被害に遭う架空請求詐欺等、電話により言葉巧みに金銭をだまし取る振り込め詐欺被害が深刻で、年間100億円近い被害が、全国で発生しています。仮に身内からの電話であっても、突然、お金を振り込ませようとする電話があれば、詐欺と疑い、「ご家族や周囲の方に相談し、警察に通報をお願いします。」

オレオレ詐欺・・・電話番号が変わった」といって電話は詐欺。

架空請求詐欺・・・はっきりしない請求は無視してまず相談。

融資保証金詐欺・・・お金を借りるのに先に保証金を払え」は詐欺。

還付金等詐欺・・・お金を返すからATMに行け」は詐欺。

警察官（署生活安全課、刑事課の××）を名乗り「詐欺事件を捜査している。犯人を捕まえたら、あなたの口座が悪用されていた事が分かった。キャッシュカードを変えないといけない、銀行協会の を行かせるのでキャッシュカードを渡して」という実例もありました。
くれぐれもご注意！

「2011年版会員手帳」
購入申し込み受付中

年賀状の発売も開始され、今年もあと残すところ2ヶ月となりました。そろそろ来年の準備を意識するような時期になって参りました。

会員の皆さま御一人おひとりに、ぜひお持ちいただきたい「2011年版会員手帳」の購入受付を開始しました。



会員手帳の主な特徴

月別カレンダーにメモ欄と備忘欄を新設

体験等記録欄を新設

便利なポケット付きで、カードサイズの会員証等がはさみこめる。

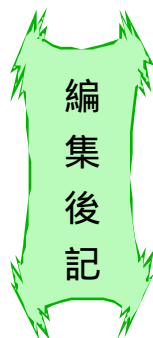
カバー色は、スカイブルー系を採用等、会員手帳として、見やすく、使いやすく、そしてお求めやすい価格でご提供します。

御値段は一冊 290円

御申込 センター事務局まで

電話 929 1361

編集後記



11月、異名「神楽月」（かぐらづき）、「神帰月」（かみきづき）、「霜月」（しもつき）等。

11月23日は勤労感謝の日、「勤労を尊び、生産を祝い、国民がたがい感謝しあう日」と1948年に法律で定められました。

ところで10月は「普及啓発促進月間」で多種にわたる行事が繰り広げられました。就中「ゆんたくフェア」は、たくさんの方のボランティアにより大成功を収めました。

このPR効果は就業機会にも大きな影響が期待されます。

私たち会員は、社会に、組織に、仲間、友にそして家族に感謝の気持ちを持ち続け、毎日感謝しあう日を過ごしたいものです。

編集 平良 正吉

崎浜 和秀

田中 穰

写真協力 仲村 睦秀